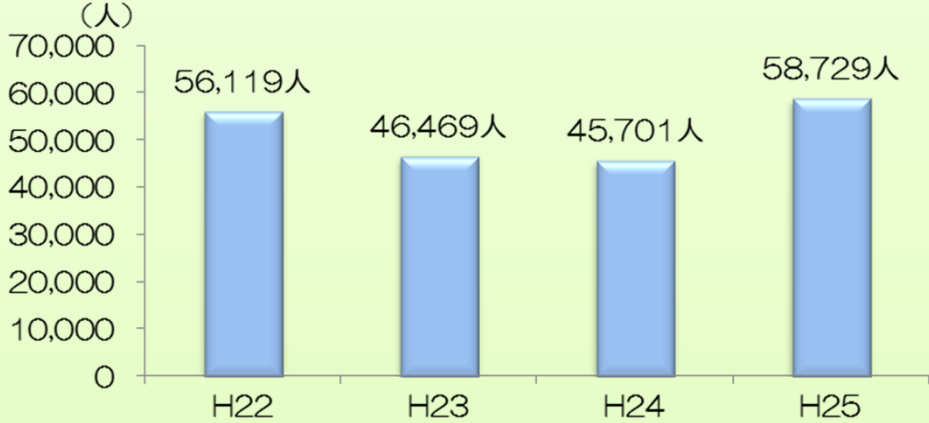


5月に入り、最高気温が30度を超える地域が増え始めています。 水分補給など、熱中症への備えをお願いします。

消防庁では、夏期（6月～9月）における熱中症による救急搬送の全国調査を実施しています。熱中症により、毎年約4万人以上の方が救急搬送されています。また、平成25年には過去4年間の調査のうち、最も多くの方を救急搬送しました。

熱中症による救急搬送者数（平成22年～平成25年 6月～9月） 搬送人員計 207,018人



年代別では、高齢者が4割を占めており、また、乳幼児と少年を合わせると1割以上となっています。熱中症による救急搬送者のうち、約4割の方が入院しています。

6月～9月の熱中症による救急搬送者の内訳（平成22年～平成25年合計） 搬送人員計 207,018人

